

東京湾水先区水先人会・会報

# ANJIN

vol.3

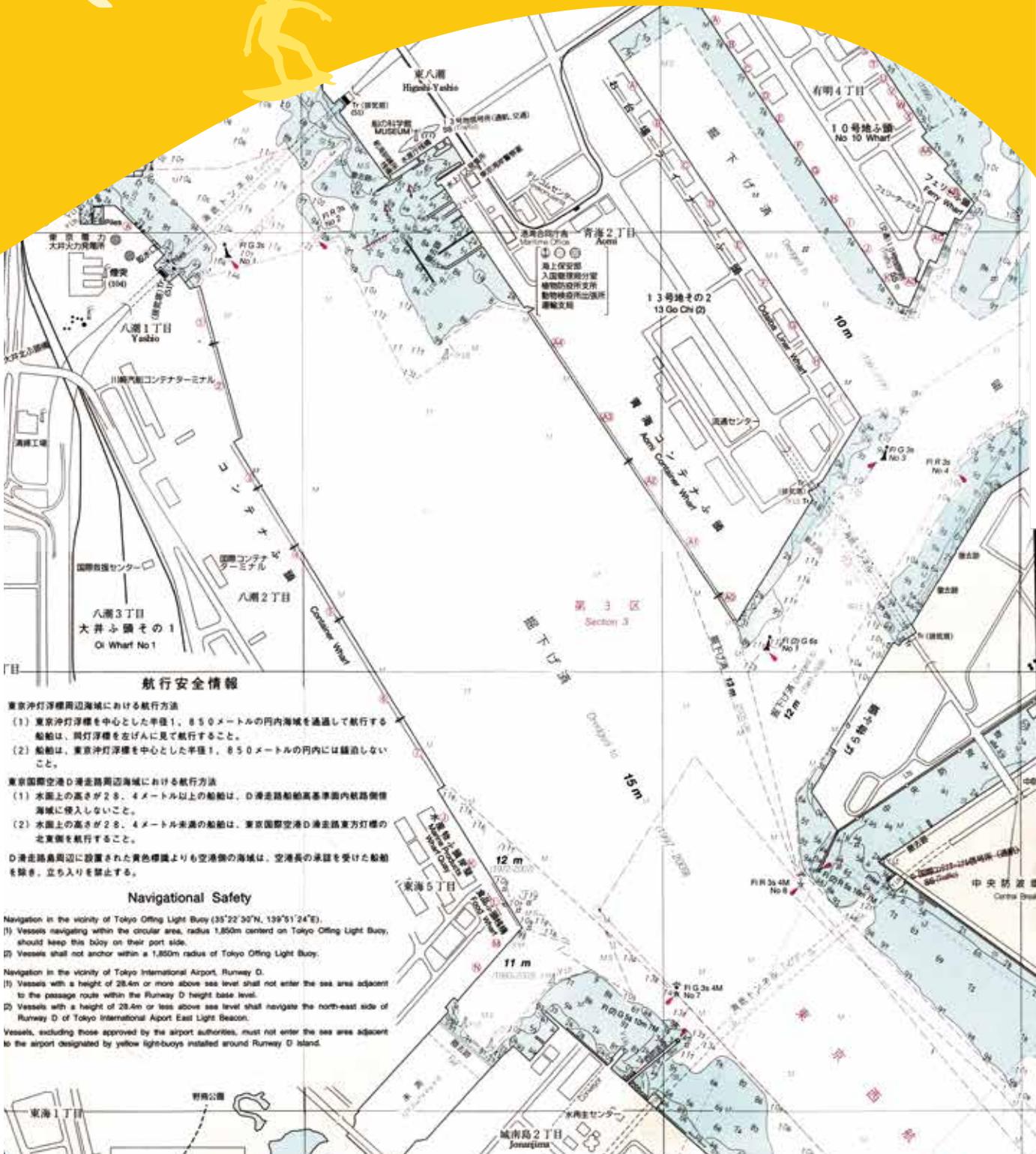
2016 Summer

季刊



<http://www.tokyobay-pilot.jp>

ANJIN 第3号 2016年7月1日発行  
発行所／ 東京湾水先区水先人会  
発行人／ 副会長 西本 哲明  
〒231-0023 横浜市中区山下町1番2  
バイロットビル  
TEL 045-650-3180



## 目次 Contents

会長就任のご挨拶	3
座談会～Ladies' talks in the Pilot Building～	4-5
まいジョブ・ぐっジョブ	6-7
「富士石油株式会社・袖ヶ浦工場」見学レポート	8-9
期待の星～エンジン全開で頑張ります～	10-11
オペレーション部 裏ばなし	12-13
「第33回横浜港カッターレース」出艇報告	13
わたしのお気に入り～ペット編～	14-15
われらの「遊び場」船乗り酒場編	16-17
海技教育機構・海技大学校 水先教育センターへの派遣報告	18
人事短信／Topics～石川町内科クリニック講演会～	19

表紙／海図コピー(海上保安庁・海図W1065から転載)



会長 山崎 正敏

(やまさき まさとし)

## 会長就任のご挨拶

去る六月二日に開催された本年度第一回通常総会での選任を受け、新しい体制がスタートして早や、一か月がたちました。

本会報の紙面を少しお借りして、一言、会員及び職員の皆様にご挨拶を申し上げます。

あらためて言う必要もありませんが、この数年当会は、湾内の三水先区の統合という極めて難しい問題を抱え、大変残念なことではありましたが、水先人会として、少し不安定な状況が続きました。然し、そうした状況の中にあっても、多くの会員の方々からの心強い後押しや、裏方として、会務を滞ることなく支えて頂いた職員の方々の大変な努力のお陰で、法改正から10年目の今年、ようやく次の世代に向けての一歩を踏み出すことが出来たような気がしています。解決すべき課題も未だ多くありますが、石橋前会長の足跡を汚すことなく、当会が更に前進していく為に、引き続き、会員及び職員の皆さんのがんばりを期待するところ大であります。

今日は、難しい話はご勘弁戴き、私なりに入会以来思い描いてきた水先人としてのるべき姿について少しお話しさせて戴き、就任のご挨拶に替えるといいます。

私は、江戸文化の香りが残る歌舞伎が好きで、よく劇場に足を運びます。その歌舞伎役者の一人、戦後の歌舞伎界で女形の最高峰と言われた六世中村歌右衛門が、日本経済新聞の『私の履歴書』でこんなことを言っています。「役者はうまくなるのではない、だんだん下手になっていく。うまくなつたと思うのは、慣れからくる錯覚だよ」と。主語の役者を水先人に置き換えれば、この言葉は、私達に向かって、常に自分の技の如何に対する謙虚な気持ちを忘れない事の大切さを教えてくれているような気がします。ユーザーから頂く料金に対価する仕事が出来たか否か、プロとしての自覚を忘れないことが大切です。

入会して間もない頃、大先輩から頂いたメモの中に、こんな記述がありました。タイトルは“<sup>じょ</sup>の航法対策”です。具体的の策は、①思いやりの操船②風格のある操船③他者の動静に立腹しない操船の三つが挙げられています。いずれも行うは難しの対策ですが、日々の業務を通して、チェックすべきポイントではないかと思ってきました。

更に、私達は、水先人であると同時に、それぞれの年代に応じて必要な、人としての器を磨く努力も忘れてはならないと思います。目標とする姿は、①仕事への熱と能力があること②決断力、判断力に優れ自ら責任を取る胆力があること③愚痴を言わないこと④自分のノウハウをふんだんに若手に伝えて鍛える広さがあること。いずれも一朝一夕には難しい目標ですが、日々の生活を通して、チェックすべきポイントではないかと思ってきました。

紙面が残り少なくなりました。今から五年後には、私を含めた団塊の世代が一線を退き、時代は次の世代に移っていきます。その世代交代への中継ぎとして、与えられた任期の間、自身の身の丈に応じた仕事をしてまいる所存ですが、会員及び職員の皆さんのサポートを今一度お願いして結びとします。

# 座談会

Ladies' talks in the Pilot Building!

～今日の目標・明日への希望～

オペレーション部 馬渕 詩織  
(まぶち しおり)



左から草間・西川・室村・川崎・大前・馬渕・田部井の各女史(敬称略)

新年度を迎えた2016年4月1日。水先人会で働く女性たちが集合し、座談会を行いました。  
二級水先人の室村理子・西川明那水先人、三級水先人の田部井裕美水先人、三級修業生の大前佳子  
修業生、料金收受チーム係長草間良子さん、海事事業協同組合川崎里佳子さんをお迎えし、  
めったに集まることのないこのメンバーで、様々な話題に話が弾みました。

日頃の休暇はどんなことをして過ごしていますか?  
趣味とかありましたら、是非お聞かせください。

草間 1年位前から土日のお休みを利用して、小さなナイフ1本で、果物や石けんに花などの模様を彫るタイの伝統文化タイカービングを習っています。果物の作品もよく見ますが、果物だと掘っている間に変色してしまうものもあるので、私は主に石鹼に掘っています。石鹼だからすごくいい香りがするんですよ。一作品を2時間くらいで彫り上げますが、教室で出来なければ家に持ち帰って掘ってます。とても細かい作業なので、目が疲れるのが難点ですね。

室村 前職時代は、パラグライダーをやっていました。学生時代の友人が民宿で働いており、パラグライダーのインストラクターも兼任でやっていたので、「面白そうだから」と民宿のお手伝いをしながら始めたのがきっかけです。パラグライダーは、スキー場の斜面を駆け下りて練習していました。ライセンスは取りましたが、万一怪我をすると、軽傷でも捻挫で済めばいいような世界。今は、中断しています。

草間 仕事がら、健康や体力作りで意識してやっている事もありますか?

西川 昔は、握力をつけるために、室内クライミングをやっていました。今はヨガで健康維持・体力作りをしています。ヨガを始めてから、体のリズムが整い体調管理がしやすくなったり、また体調の波が無くなっている感じがします。

最近では、着物の着付け教室にも通い始めました。やっと着られるようになりましたが、「綺麗に」着られるように奮闘中です。

川崎 私も昔、着付け教室に通っていました。自分ではなく、お嫁さんの着付けをやりたくて習い始め、お嫁さんの着付けに接することができる結婚式場で、花嫁さんのアシスタントとして着付けのアルバイトをしたことがありますよ。

ここからお嫁さんのお色直しや室村さんの手料理、旅行話に盛り上りましたが…  
お仕事について、この業界に足を踏み入れたきっかけを聞いてみました。

草間 水先人以前に、なぜ、このような特殊な世界の学校を目指されたんですか?

大前 私は子供のころから海洋生物が好きだったんです。特にシャチが!だから調教師に憧れていた頃もありました。そこから、海洋調査員になりたいという思いで、船の世界は全く知らずに水产大学校に進み、いざ進学してから船の世界を知りまして、調査船を運航する航海士として、海に関わる仕事に就きたいと思うようになったんです。

馬渕 田部井さんはいかがですか?  
田部井 私のきっかけは母ですね。小さいころから女の子のわりには乗り物が好きだったので、高校時代に「ちょっと、この大学面白そうじゃない!? パンフレット取り寄せてみようよ! 私、興味あ

るんだけど!」と母が(笑)。でも、母の言葉がなかったらどう着かない世界でしたね。

西川 へへ!! お母さんすごい! うちは、母に絶句されたけど(笑)

馬渕 草間さんはどんなご縁で水先人会にいらしたんですか?

草間 2001年に旧横浜事業所に採用されたのですが、それまでもずっと仕事をやっていて、ここに来る前は設計事務所にいました。その後、派遣で紹介されたのが“PILOT事務所”。聞いたときに「ああ、筆記具の? それとも、飛行機の? ?」。初めて事務所へ来た時には、ここは何をやっている会社なんだろう? !って思つたなあ。

お仕事について、ちょっと踏み込んでプライベートについて…これから目標は?

田部井 私は、まずは単独操船が目標です。この会報がお手元に届く頃には、単独操船を開始しているかと思いますので、皆様よろしくお願いします。

草間 私は、事務方の皆さん一緒にいますが、単純なミスを無くすることにつきますよね。また、最近は一昔前と違って気象状況がちょっと違うので…。荒天時は特に私たちの事務処理も通常と異なることが多々あるので、本当に慎重になりますね。

“一級水先人になること”、  
修業生は“水先人になること”…。  
皆さん、目の前の目標は共通なので、  
もっと、もっと掘り下げて聞いてみました!

草間 川崎さんに質問ですが、子育てとお仕事の両立はうまくいっていますか?

川崎 私は、中學生の双子の息子がいます。正直なところ“なんとかやってる”って感じです。子供が小さいときは子育てに専念していましたね。双子だったので余計に大変でしたよ。これから



お子様ができたら保育園等に預けるとしても、勤務形態が変則的な水先人の皆さんはもっと大変じゃないですか?

馬渕 このお仕事をされながら、結婚、出産、子育てって今から想像されていますか? きっとお相手にもよるとは思いますが、不安はないですか?

西川 この仕事は割と時間的余裕があるので、船乗りに較べれば結婚はできると思います。

大前 もちろん不安はあります。でも、それはどんな仕事に就いても同じだと思います。前職時代にも聞かれましたが、それは仕事の内容に関わらず、全てが未経験ですから、この仕事に限らず、働く女性共通の事ではないのかなって思います。

馬渕 おっしゃる通りです! 私は陸上勤務ですが、私なりに様々な不安はあります。未経験の事を経験する訳ですからね。だからこそ、本当に安心できる場所があれば仕事も安心してできますものね。

室村 様々なことを考えると、この事務所に託児所ができる時代が来るかもしれませんね。実際には企業に託児所があるところもあるし、男性も“イクメン”と言われる時代なので、老若男女問わず子供や孫を連れて出勤し仕事をする…というスタイルもありだと思いますね。水先人・事務局を問わず、託児所のニーズが潜在的にあると思います。託児所があれば、働きやすい環境じゃないですか!

川崎 託児所があったら、事務所もにぎやかになるかもしれませんね。

西川 それに安心して作業に就けますね。そんな安心できる場所がほしいです。将来的にできたら素敵ですね。



その後、事務所に託児所を作る未来予想図の話に花が咲き、閉会…普段では伺うことのできない、色々なお話を聞かせていただきました。座談会後も、大変和やかな空気が流れました。仕事もプライベートもしっかり目標や希望を持って、それぞれの現場でこんな女性たちが働いています!

# まいジョブグッジョブ

船乗りへの道のりと、水先人の業務への思いを語ってくださったのは丹羽(元)水先人。  
そして、3月末で退任された内藤(元)川崎事務所長と、  
竹中一級水先人からも貴重なメッセージをいただきました。



(元)一級水先人  
**丹 羽 誠**  
(にわ まこと)

昭和 36 年だから今から 55 年前、海のない岐阜を初めて離れ、神戸商船大学の門をくぐった。1950 年代終わりの高校時代に、当時の若者を代表する映画スター石原裕次郎、小林旭、赤木圭一郎主演のマドロス映画、中でも赤木圭一郎がヒーローの「霧笛が俺を呼んでいる」で、波止場で彼女に別れを告げ、夜霧の中船へ帰っていく外航船 2 等航海士の主人公の制服姿を見て「カッコイイ！ イカス！」と思ったのが船乗りを目指した理由だ。全くミーハーな動機である。

大学を卒業して 30 年、外航海運会社に勤務の後、旧横須賀水先人区水先人を受験、平成 9 年 1 月同水先人会に入会したのは齢 54 歳。今思えば、筆記試験に必要な記憶力はがくんと落ち、試験勉強は笊で水をすくうような苦しみ以外の何物でもなかった記憶がある。なぜ水先人になるのが遅れたのか、30 年間の半分は船乗りとしの海上勤務の傍ら、ありとあらゆる陸上勤務をやってきた為で、水先人試験に必要な 3 年の船長乗船実歴がなかなか付かなかつたのが理由だ。それでも船乗りに拘ったのは何故か。今でもそれは色褪せない。船長、そして水先人にはえも言われぬ海のロマンがあるのである。それは一航海が無事に完結する使命感、責任感。良くて当たり前、悪ければ、船長、水先人が責任を取るという、陸上勤務では味わえない責任を完遂した満足感があるからである。水先人の業務は船長から全幅の信頼を得て行う代行業務であり、船舶の安全運航を担う公共的な水先サービスの重要性は揺るがない。水先人の理想像に求められる能力は何か。一つは、当然ながら水先人の技術力である。全てを把握した操船能力、そのベースとなるタグ等を含めたチームワーク力、異文化対応力、コミュニケーション能力、勘でやっているのではないことを説明できる能力、肉眼のみで操船を行うのではなく計器をフルに活用して行うブラインドナビゲーション能力だ。これらがないと船長の信頼は得られない。次に来るのが異変対応力、事故対応能力だ。これらは奥の手までの準備も含めて、瞬時の判断力、そしてこれと裏返しの全体把握力が求められる。いわゆる「船員の常務」はシミュレーター教育訓練等によって十分出来上がると考える。そして当然ながら基礎運動能力も不可欠である。

I CLOSE MY CURTAIN OF OVER-HALF CENTURY'S SEAMAN LIFE.

最後に、2014 年 2 月の真夜中まさに目もあけられない猛吹雪の中、東京大井の 6 号から扇島西水路を経由して KC-1 にシフトした時に口ずさんでいた、鳥羽一郎の唄「兄弟船」の一節 “雪の簾をくぐって進む、熱いこの血はヨ、おやじゆずりだぜ”（作詞：星野哲郎）を、皆さんに贈ります。

## 川崎事務所からご挨拶

川崎事務所は、川崎港の東扇島地区にある川崎マリエン（川崎港振興会館）6 階にあります。川崎港の外貿 5 号岸壁付近から見える凱旋門に似た高層の建物が川崎マリエンです。水先人の皆様は、乗船している船舶から眺めたことがあると思います。所長一名で運営され、船舶の安全航行を維持する為、川崎市港湾管理

者との情報交換や連絡調整を始めとして、税関、検疫所、海上保安署等の国の機関との連絡調整を行っております。また、各種の会議、加盟団体の会議・総会への出席も主な業務です。現在、国と川崎市が主体となった、京浜運河を横断する橋の建設工事が進んでおり、また、2015 年 8 月より開始した横浜港での強制水先緩和もあり、今後益々当会と港湾管理者との連絡調整が重要となります。川崎港のオペレーションは、本部オペレーション部で全て行われており、普段は水先人の皆様や事務局の方とも日常的に連絡を取り合うことは少ない為、会での懇親会や事務局での東親会の集まりが皆さんと知り合う機会となり、大変楽しみにしていた所です。

マリエンは公園も広く、四季折々の風景が楽しめる所です。地上 10 階の展望台からは東京湾、千葉方面、富士を頂く箱根連山等を眺めることができます。話題の工場夜景にも選定されています。日頃の業務の中で、水先人の方々の休憩に利用できますので、是非一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

さて私は 5 年間働かせて頂きましたが、本年 3 月 31 日をもって退任しました。在籍中は会長を始め、役員の方々、水先人の皆様、事務局の皆様からたくさん暖かい心で接して頂き、本当に感謝申し上げます。ありがとうございました。今後は川崎港の岸壁から皆様のご健勝と益々のご発展をお祈り致します。（編集部：4 月 1 日からの後任者は小野友雄さんです。）



(元)川崎事務所長  
**内藤 誠一郎**  
(ないとう せいいちろう)



一級水先人  
**竹中 五雄**  
(たけなか いつお)

## 安全への新たな技術 テクノロジー

### ～水先人への道に最も影響を与えた人達～

2008 年 4 月、新水先制度に対する希望と不安を抱きながら、私を含め 12 名の新制度一級 1 期生が当会に入りました。船社在籍中、私が水先人への道を選ぶことに最も影響を与えた人達は、毎年定期的に出張／再会を重ね親交を深めた海外の船舶管理／マンニング業界の関係者であり、特に情熱を燃やして参加者の指導に当っていた BRM／操船訓練施設の元・現水先人でした。

### ～水先人になってから最も印象に残っていること～

私は、昨年秋、欧米に比べ 10 年以上遅れていると言われている PPU (Portable Pilot Unit) の活用を、iPad を使って始めました。この設定時、私の不得意とする設定作業一切を喜んで引き受けてくれたのが当会の某二級水先人でした。「これまで先輩方から操船について教わり独り立ち出来るようになりました。これからは我々出来ることがあれば喜んで恩返ししたいです。」と、さらりと一言を聞かされた時には、感激で一瞬目頭が熱くなつたと同時に、後輩水先人に対する誇りを感じました。

### ～水先人に関わる周囲の動き～

超大型客船やコンテナ船が増えて行く中で、勘や経験に加えた操船支援ツールとして上記 PPU や ECDIS 装置の活用は、欧米に限らずアジアの主要港水先人においても日本以上に拡大しているようです。我が国でも一部船社は、PPU を各船に配備して、事故防止、事故分析等を始めています。一方、BRM については、陸上の組織経営、医療を含めた各種失敗／事故の 3 大共通要因とも言える、①コミュニケーションの欠如、②あいまいさ、③自信過剰／自己満足（トヨタのカイゼンは③をかたく戒め成功した！）に陥らないよう行動しなければなりません。BRM の実践は、事故発生率を短期間で 3 分の 1 以下に激減出来たことがマースクライン、米国コーストガード、海上保安庁、その他船社等で検証されています。これら周囲の動向に対しては、情報／問題を避けず、変化を恐れず、高いモチベーションでチャレンジすれば、事故防止に繋がるものと確信しています。



## 見学レポート

# 富士石油株式会社 袖ヶ浦製油所

三級水先人が二級水先人に進級するにあたり、新たに危険物積載船（2万総トンまで）の水先業務を担当できるようになります。そのため、進級研修のカリキュラムには「危険物バースの現地確認（見学）」が含まれています。

本来、この見学は水先業務に直接かかわる「みずぎわ水際（本船が離着岸するバース付近）」を対象とするのですが、昨年9月26日、千葉事務所所長の寺田さんみずぎわのご紹介により、富士石油（株）袖ヶ浦製油所の内部まで見学させていただく機会を得ましたので、その概要をレポートします。

●富士石油（株）出席者 山本副所長、山口副長、千田・在原バースマスター、高野製造部課長、総務部 中台・寺本氏

●水先人出席者 寺田千葉事務所所長、伊藤教育センターグループ長、松永一級水先人、三級（2期）水先人（山本・丸木・田妻・大谷・川部・住沢） ※役職・肩書は見学當時

9:30～10:30  
会議室

二級水先人 山本 大  
(やまもと だい)



▲ 見学前の集合写真（千葉事務所の中庭にて）

左上より 松永逸郎（一級水先人）／住沢裕介・山本大・田妻峻（三級水先人）／伊藤純也（総務部）

左下より 寺田清（千葉事務所所長）・丸木栄一郎・川部勇・大谷雅人（三級水先人）

## 山本副所長のご挨拶に続き、 総務部中台氏から生産システム等について説明

### 《原油受入れから製品出荷までの一連の流れについて》

エネルギーの元となる原油を、中東を中心とした世界各国から輸入し、独自の技術と設備により様々な製品（LPG・石油化学用ナフサ・ベンゼン・キシレン・ガソリン・灯油・ジェット燃料・軽油・A重油・C重油など）へと精製される。



10:30～11:30  
工場内・施設見学

そして、精製・生産された石油製品等は、タンカー、貨車、タンクローリー、パイプラインを輸送手段として、全国各地の製品ユーザーに、また海外向けにも輸出されている。上記の図を見ると、富士石油（株）袖ヶ浦製油所の立地は、陸上・海上輸送に優れた立地であることがわかる。

## 千田・在原バースマスターによる桟橋説明

チクサンアーム内部には精密機器が内蔵されているため接触し外損なくとも分解し異常がないか確認する必要があり長時間の不稼働になる可能性があるので、離着桟の責任について改めて感じさせられた。

そして、桟橋側から下記のアドバイスを頂いた。

- ①北西の季節風が強まる時期はタグの増配をしてもらいたい。
- ②富士石油入港クラスのタンカーの桟橋前面での行脚制御は、ラインとエンジンを適切に使用して安全に着桟していただきたい。
- ③400メガトランシーバーで直接コミュニケーションを取ることも有効である。

## 中台氏のガイド、高野製造部課長による設備説明



減圧残油熱分解装置（ユリカ装置）

原油を様々な製品に精製するための装置は多くあり、間近で見学させて頂いた。その装置の一つであるユリカ装置（写真・左）は世界でただ一つしかない装置である。原油精製の残渣とも言えるアスファルトを、さらに分解・精製してガソリンや軽油の基材および石油ピッチを生み出す。これにより、蒸留工程後に従来は、原油の21.5%が残渣になっていたものを、袖ヶ浦製油所ではわずか6%にまで低減させている。このような他の追随を許さない「高い重質留分の分解設備装備率」は、富士石油にとって大きなアドバンテージとなっていることに驚かされた。

## 高野製造部課長による統合計器室の説明

統合計器室は製油所中央に位置し、所内の全プラントの制御を管理している。集中管理というコンセプトからワンフロア（仕切りなし）としており、常時40～50名が3交代で24時間監視体制を取っている。また、もし製油所内で火事等の災害があった場合、自社の消防隊がすぐに出動できる体制が整っている。安全への取り組みは素晴らしいものだと感じた。



※写真・図は富士石油（株）のホームページより引用

## 質疑応答

最後に、原油の輸入が止まつたらどうなってしまうか聞いてみました！  
《回答》現在千葉4つの製油所で、原油の貸し借りを行っており、多少であれば本船の入港に遅れがあつても原油が足りなくなることはありません。しかし、もし京葉シーバースに本船が入港出来ないトラブルが発生した場合、日本輸入量の15%弱がストップすることになり、日本経済に与える影響は計り知れません。ターミナル側としては、ひとえに船会社、本船船長・乗組員、水先人に安全運航をお願いするしかありません。さらには、悪天候で水先人が乗船できない日数が減ればいいと思います。

## 見学後の所感

### 東京湾において危険物積載船を嚮導する重要性

危険物バースは、資産価値の高いプラントシステムを持ち、各地へのエネルギー安定供給のために継続的に運営されています。したがって、何らかのトラブルにより工場の機能が停止してしまった場合には、我が国の生産・消費活動に多大な混乱を及ぼすことがあります。（特に富士石油（株）は袖ヶ浦一か所のみに製油所があるため、その影響は顕著です。）これは、原油の受け入れや製品の積み出しにおいても同様であり、桟橋やその設備に不具合を及ぼすような事故は絶対に避けなければなりません。今回の見学を通して、水先人も工場内のサイクルの一端を担っているのである、危険物バースに本船を安全に離着桟させるという作業はまさに我が国の生産・消費活動の重要な一部なのだ、ということを痛感することができました。今後の水先業務へのモチベーションを高めるためにも、こうした工場見学の機会をさらに設定していただけたら、と切に願う次第です。

会報へ掲載するにあたり、袖ヶ浦製油所の見学をアテンドしてくださった方々、さらにはホームページ及びパンフレットからの転載をご許可くださいました富士石油（株）殿に深く感謝申し上げます。



## 初めてのデスクワーク・デビュー

大学卒業後、海洋調査会社に入社し、学術調査船の通信・事務・観測を所掌する部署の士官として、約5年間業務に従事してきました。

様々な国の海域で調査を行い、多くの研究者たちと触れ合える仕事はやりがいのあるものでしたが、船舶職員として勤務していくうちに一船の運航が多くの人たちに支えられている事を知り、港湾や運航に携わる仕事にも関心を持つようになりました。

10年、20年先の進路について考えることが多くなつたのは船での仕事も4年を過ぎた頃の話です。ある程度の業務に対して独立で対応できるようになり、仕事に対する余裕が生まれ始めると、先のビジョンについて考えるようになります。そして会社の学術船に対する方針や家族の事を考えると、このまま定年まで現在の道を進むべきか迷いが生じるようになりました。

転機となったのは大学の同期の友人から「水先人会という組織が求人募集を出している」旨を聞かされたことです。

水先人についてはある程度知識を持っていたものの、その所属する水先人会という組織については全く未知の状態でした。しかし、水先人会について調べるうちに強く興味を持つようになり、思い切って挑戦してみようと考え応募させていただきました。

配属はオペレーション部ですが、実はこの文章を書いている現在は研修期間中で実際の業務は全くの未経験です。陸上部署での仕事は初めてで不安半分期待半分ですが、皆様これからご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

5月1日と6月1日に職員として採用され、それぞれオペレーション部へ配属された森裕康さんと鈴木和彦さん、そして6月1日に二級水先人として入会された山下孝司水先人をご紹介します。  
応援のほど、お願ひいたします!!



二級水先人  
**山下 孝司**  
(やました たかし)



オペレーション部  
**森 裕康**  
(もり ひろやす)



## 晴れて水先人へ！

①出身地：広島県三原市 ②趣味：キャンプ、登山（海よりも山が好き）、ゴルフ（自称飛ばし屋、スコアは百獣（110）の王）③今までに乗船した船種：材木運搬船、チップ運搬船、ばら積み船、自動車運搬船、コンテナ船

船乗りとしてようやく掴んだ四本線での実職乗船も、僅か数ヶ月で下船、陸上勤務となり、当初3年の予定が、ふと気がつけば陸勤期間は10年近くに…

しかも陸上勤務中に日本人船員の職域がなくなり、海上復帰の望みも完全に絶たれてしまいました。いつかはパイロットになりたい！と思い描いていた人生設計（野望？）も、一級水先人での応募には履歴が足りず、三級水先人では年齢オーバーの事態に。

諦めてこのまま陸でサラリーマンを続けるしかないのかと思っていたところに、二級水先人の新規募集開始のニュースを知りました。これは奇跡かそれとも神のお告げか!? しかし、会社を辞め、水先人となる決意を固めはしたものの、そこは中小船社の悲しさで、常に慢性的な海技者不足。そしてあまりに多くの担当業務。波風を立てず円満退職するためには、まず後任の人材探しから始めなければならず、後任が決まり、引き継ぎを完全に終えるまで結局1年近い時間がかかってしまいました。そのため二級水先人1期生の募集には間に合わず、2期生として応募し、今日に至ります。

これまで多くの諸先輩方の努力により築かれてきた名誉ある職業「水先人」。その名に恥じぬよう研鑽、努力を怠らず、日々勤めて参りたいと思いますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

## 海、そして港への思い

皆さん初めまして。今年の6月から事務局職員として採用されオペレーション部配属となった鈴木と申します。私が船舶関係や、港湾関係の仕事に興味を持つようになったのは、通っていた関西外国語大学でシンガポール人の留学生にその国の歴史を学んだ事がきっかけです。1965年にマレーシアから追放される形で独立したにも関わらず、現在ここまで発展することが出来たのは、独立してすぐ開港することで外国との貿易を開始し、繋がりを作ったからだと言われています。これは島国であり、貿易の99%以上が海運によって賄われている日本においても重要なことであると感じ、海に、特に港に関係する仕事に就きたいと考えるようになりました。

ちなみに私の趣味は写真撮影で、大学生の頃は北海道から鹿児島まで撮影に行きました。水先人会ではハイキングサークルが設立されたという事なので、是非参加させていただき、ハイキングを楽しむと共に、会報に載せることが出来るような写真を撮りたいと勝手ながら考えております。



オペレーション部  
**鈴木 和彦**  
(すずき かずひこ)

最後になりましたが、このような自己紹介の場をいただきありがとうございました。実はこの文章を書いている現在は未だ初日の出勤を前に緊張しているところです。実務経験も社会経験も無い私ではあります BUT、脳と身体に知識や経験を叩き込む準備は出来ておりますので、皆様これからご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。

# 裏ばなし

オペレーション部  
宮ノ原 弦  
(みやのはら ゆづる)

皆さんこんにちは、本部オペレーション部(ベイグループ)の宮ノ原です。  
水先サービス(航行業務)中止・再開の際の  
本部オペレーション部での対応をご紹介します。

まず初めに、水先人は本来、東京湾の入り口(以下、湾口)でタグボート型水先艇(以下、湾口艇)を使用し、水先要請船(以下、本船)へ乗下船し水先業務を開始・終了します。

しかし、荒天時など異常気象の際、強風・波浪により湾口艇が本船まで航行出来ない事があります。また、本船まで航行出来たとしても水先人が安全に本船へ乗下船が出来ない状態になった場合、安全第一の観点から水先サービスが中止になります。

## 水先サービスの中止

水先サービス中止の判断は、荒天対策要員として入直したベテラン水先人が気象・海象予報をもとに、現場海域へ赴いて状況を確認します。その情報をもとに本部オペレーション部及び会長の指示・委託を受けた担当常務理事で最終決定します。

事前準備として、本部オペレーターは荒天対策要員としての水先人及び担当常務理事と今後の対応について綿密な打ち合わせを行い、船舶代理店の本船担当者の把握や連絡手段の確立など様々な対応をします。

水先サービス中止を決定したら、本部オペレーターは東京マーチスや各関係機関への通報や現場海域の状況説明、同時にVHF無線を使用して本船へ通報します。



荒天対応で緊張するオペレーション部

## 水先サービスの再開

水先サービス再開の判断は、中止の判断と同様に、気象・海象予報やその他の情報をもとに当会横須賀事務所で待機している荒天対策要員として指名された水先人が現場海域に赴き状況を確認します。その情報をもとに本部オペレーション部及び会長の指示・委託を受けた担当常務理事で最終決定します。

事前準備として、中止の時と同様に、本部オペレーターは荒天対策要員として指名された水先人及び担当常務理事と今後の対応について綿密な打ち合わせを行いますが、水先サービス中止の時と一番の違いは水先人の確保です。また、水先人を本船まで送迎する手段の確保(出湾船の場合)も重要になります。

水先サービス再開を決定したら、本部オペレーターは東京マーチスや各関係機関への通報を行います。同時に湾内外で待機している本船へVHF無線を使用して作業時間を通報します。

本部オペレーション部ではこのように水先サービス中止・再開に伴い様々な対応をします。

## オペレーション部の対応

ここから本部オペレーターと船舶代理店など各関係機関とのやり取りなど、裏方の対応をご紹介します。

水先サービスが中止になると、大多数の問合せが「水先サービス再開の見込みはいつごろになるのか?」です。船社・代理店はもちろん水先人から電話が鳴り響き鳴りやむ事はありません。この問合せに対し、過去の経験と気象・海象予報をもとに前広に情報提供を行いますが、天気の回復に左右される為、結局のところ断言する事が出来ません。また、湾内の風が弱まった時も同様に問合せを頂きますが、風が弱まってても湾口では強風による“大きなうねり”が残っている事が多く、風の強弱だけで判断する事は出来ません。しかし、回復に向かっている事に違いありません。一方で、水先サービス再開を決定したら、湾内外で水先サービス再開を待っている本船が多数あり、その本船の水先作業時間を次から次へと決定する傍ら、水先人の確保と送迎手段の確保に奔走します。水先サービス再開になると、湾内外で待機していた本船が一斉に動き出しますので、これに対応して水先人を効率的に配乗しなければなりません。また、要員に不足がある場合は、休日・休暇中の水先人の応援・支援も必要になります。さらに、水先人の送迎手段も重要なになります。湾口での乗下船は湾口艇(約170トンのタグボート型)で行い、湾内の岸壁以外で乗下船する本船への送迎は、水先艇や通船ボート(20トン未満の小型船舶)で行います。しかし、同じ送迎手段でも乗下船の能力が大きく異なり水先作業の根幹となる為、重要なポイントです。その準備を整えて水先人の配乗計画を短時間で行わなければなりません。

この様に荒天に関する場合、本船の動静変更も激しく、準備と計画の繰り返しで本部オペレーション部は非常に慌ただしくなり、痺れるような緊張感が続きますが、落ち着きを取り戻した時…これが配乗グループの醍醐味です。

最後に、異常気象や台風情報に敏感に反応する季節ですが、自然の力には勝てず、荒天より好天を願い、日々オペレーション業務に励んでおります。皆様のご理解・ご支援をお願い致します。

## 出艇報告

### 第33回 横浜港カッターレース

二級水先人 室村 理子  
(むろむら まさこ)



左から川部・武富・古江・松森・夏井・室村・本田の各水先人  
(撮影: 上沼水先人)

5月22日(日)、晴天に恵まれたものの、東寄りの風が少し強い中、横浜港カッターレースが開催されました(参加総数160艇)。水先人会の「ANJIN-Yチーム」は今年で参加2回目。昨年とはメンバーも大幅に入れ替わり、軽い緊張感とともにスタート地点へと向かいました。

風で船首方が定まらずスタートは乱れましたが、決勝に進出した2コースのT.I.Tチームはさすがにきれいに飛び出し、あっという間に大差をつけられてしまいました。けれども、ここで気を抜くわけにはいきません。波立つ海面に飛沫をあげながら昨年のタイムを目標に力漕し、予選落ちとなったものの、2'55"34と今年も3分を切ることができました。



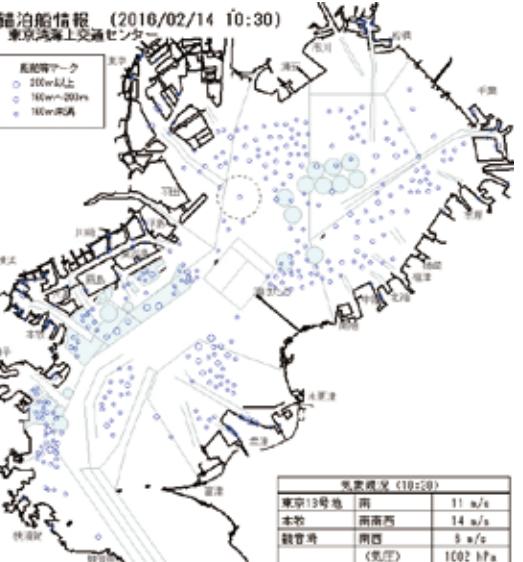
▲ 出艇前、緊張の一瞬

#### ▼ 力漕!! 予選(第5レース)結果

1位	T.I.T CUTTER CLUB	2'33"44	3位	行くぞネシア!海員関東	3'20"09
2位	ANJIN-Y	2'55"34	4位	混成かもめドリームチーム	4'02"11

今年のタイムからすると、準決勝16チームに残るには2'40"台を出さないといけないようです。

来年は、漕ぎ手の合計年齢360歳以上のシニアチームも出しませんか?



# わたしのお気に入り

## ペット編



ペット編



今回はペット特集！飼い主さんたちの優しい視線に、読み手の気持ちまでが癒されてしましますね。



一級水先人  
(日本水先人会連合会会長)  
**福永 昭一**  
(ふくなが あきかず)

### 愛犬キャプテン・スパーキー

我が家は犬を2匹飼っている。まずはアメリカン・コッカスパニエル。

妻と娘が“キャプテン”と名づけ、当時は「お一、やはり船長という職業を尊敬し、我が家の誇りなんだ」と大いに気を良くした。…が、キャプテンとの生活が始まると、「キャプテン！駄目じゃない！何度も言ったら覚えるの！」…ぽっこつ！「キャプテンのお馬鹿さん！」といった言葉が飛び交うように…。何度も聞いている内に「ん~？」家庭での私は威張っており、頑固で…どうやら家人のストレスの元になっているようだ、犬の名前に託けて鬱憤を晴らしているとしか思えなくなってきた。しかしもう手遅れ。無芸大食のキャプテンも13歳。いささか老いが目立ち、人間でいえば私と同じ年位、今は我が身を見る思いである。

次にトイプードルの“スパーキー”。キャプテンとは実に仲が良く兄弟の様に遊びじゃれ合っている。散歩時に他の犬がスパーキーに近寄ると、兄貴分のキャプテンが「ウー」と唸り、庇ったりする。このスパーキーは1つだけ覚えた芸が、手をピストル形にして「バン！」と撃つと、コロリと仰向けに死んだふり。これが実に可愛く、皆が何度もやるので、最近では面倒臭くなったのか撃たれ強くなったのか、2～3発撃たないと倒れない。しかも「しようがない！」といった調子で勢いもなく、ゆっくりと倒れて仰向けになる。その内に痛くも冷たくもない絨毯の上まで行って倒れるようになるなど皆笑って期待している。

朝寝坊しようものなら、「腹が減った！」と起きるまで人の顔を舐め回すのは閉口するが、夜遅く帰っても真っ先に出迎えてくれるのも2匹。とにかく可愛く随分と心を癒してくれる大切な家族である。

### オカメインコのミモザちゃん

ミモザちゃんは、オカメインコの女の子、3歳半

特技：早食いと破壊、好きな事：首の周りをカキカキしてもらう事（人も鳥も至福の時間）、嫌いな事：移動用キャリーに入れられる事と爪切り（爪切りは死に物狂いで抵抗するので、鳥も人も流血）

冠羽とオレンジの頬が特徴のオカメインコ。最初は鳴き声が大きくてびっくりしましたが、性格は至って大人しく臆病なのに好奇心旺盛。我が家ミモザちゃんは“食いしん坊、怒りん坊、甘えん坊”的の女の子です。体は小さな存在ですが、食べ物の好き嫌いはもちろん、気に入らないことには怒りますし、大好きな人には甘えたりしっかり自分を主張します。

そんな姿を見て飼い主の方が毎日癒されています。油断すると家の壁紙や木製の物を齧つて破壊する習性だけは困りものですが、元気で1日でも長く傍にいて欲しい大事な存在です。

それにしても本人（ミモザちゃん）は一日の大半がお留守番で、いったい何を思っているのでしょうか？一度聞いてみたいものです。

オペレーション部  
受付チーム  
係長 鈴木 香代  
(すずき かよ)



一級水先人  
理事 江村 正  
(えむら ただし)

### 我が家の大(だい)の宝物

わが息子、大(だい)との出会いは震災の年の7月。仕事帰りの夕刻、公園脇の駐車場に顔見知りのメス猫がポツンと座っている。「どうした、腹減った？」と声をかけると足元には産れたばかりの2匹の子猫。じつと見上げていたが、ニヤーと一声、行ってしまった。「これって頼まれたってことかな？」と自宅に連れ帰ると、2年前に逝った愛猫のペットロスを引きずる妻は、一瞬、嫌な顔をしたが、そこは根っからの動物好き、すぐに納得。

お菓子箱に入れ、へその緒をチョン。翌朝、動物病院で「初乳を飲んでない子は弱いよー、だけど頑張ろう」と励ましとも脅しともつかぬ言葉と共に授乳のレクチャー。

名を“大(だい)”、“小(しょう)”と名付け、3時間ごとのミルクも体重わずか80gの小鳥並みとあって哺乳瓶ならぬシリンジでしか受け付けない。小は10日目に力尽きたが、大は15日目によく目を開き、その後はヤキモキしながらも何とか育ち、育児日誌が1700日を超えた今では体重5.2キロ、ちょっといかつい顔したヒゲオヤジ。

15時間タップリの睡眠と、新聞を開けば座布団替わり、パソコンに向かえばどっかりキーボード占領、ご飯を食べ始めればテーブルをウロウロと赤ん坊なみ。「寝るよー！」とベッドに入ればサッサともぐり込んで「暑い、寒い、腕枕しろ！」とのたまっている、父ちゃんっ子。そんな我が家の大(だい)の宝物です。

# \われらの/ 遊び場

## 船乗り酒場編

三級水先人 古江剛志

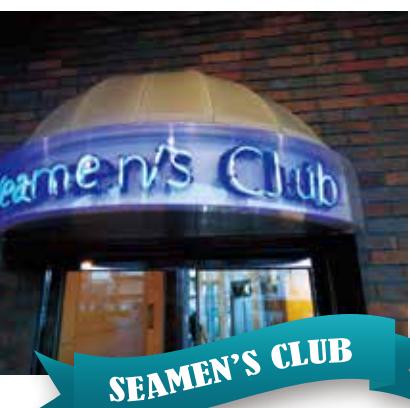
第3回  
横浜ミナト  
周辺

ここは、職場周辺の観光スポット、  
飲み屋などの遊び場を紹介していくコーナーです。  
今回は、横浜周辺の「船乗り酒場」をご紹介いたします。

皆さんは SEAMEN'S CLUB という店をご存知でしょうか？  
船乗りならば知らない者はいないはず！？どこかの港に停泊中、  
一度はお世話になったことがあるのではないでしょうか？各  
国、場所によりスタイルこそ異なりますが、カウンター越しに  
並べられた種類豊富な酒、ビリヤード台、換金所、そして国際電  
話可能な電話 BOX 等があり、設備にはある程度の統一感があります。SEAMEN'S CLUB とは、外国人船員のための福利厚生施設ですが、元来は、かつて世界を席巻したイギリス船員のために、世界各港のイギリス国教教会に併設された娯楽施設だったそうです。現在では宗教とは無関係で、レストランやバーを主体としたものが一般的になっています。

しかし、その SEAMEN'S CLUB がここ横浜にもあるのを知っている方は多くないのでは？ 2000 年代には、筆者が知るだけでも横浜周辺に 4 店舗（関内山下町、本牧、大黒、みなとみらい）がありました。現在ではそのうちの 2 店舗（関内山下町、大黒）は閉店、その他 2 店舗（本牧、みなとみらい）も営業時間を短縮し、業務縮小を余儀なくされています。これも荷役の効率化、さらには港湾荷役の 24 時間フルオープン化による船舶の停泊時間短縮で、乗組員の上陸できる機会が限られているためでしょう。時代の流れを感じますね、あの華やかだったマドロスさんの姿は何処に…。

それでは、現在も営業中で頑張っている、横浜の SEAMEN'S CLUB をご紹介します。



SEAMEN'S CLUB

まず、“みなとみらい”にあるナビオス横浜 3 階の SEAMEN'S CLUB です。1999 年 10 月に開業し、一般財団法人 日本船員厚生協会が運営しています。店内は夜景を楽しむため最低限度の照明とし、カウンターはブルーを基調とした落ち着いた雰囲気となっています。また、サービス料も不要で、仕事帰りに気軽に生ビールを一杯飲みに立ち寄れる気軽さも兼ね備えています。支配人の大野氏によると、コンセプトは「海を愛する全ての人が楽しめる特別の時間」。特にお勧めなのが、夕方から日が暮れるまでのマジックアワーと呼ばれる時間帯のこと。バーの窓からオレンジや紫色に染まりゆく美しい空を楽しむことができるそうです。また、眼下に赤レンガ倉庫、その先にペイブリッジと東京湾が広がる

絶景のロケーション…老若男女が思い思いの時間を楽しむのに打って付けです♥

小腹が空いていれば、ぜひ試していただきたいのがドライカレー。日本を代表する客船「三島丸」の欧州航路で出されていたという人気メニューの復刻版を楽しむことができます。

気になる異性と大人の時間を楽しんでみてはいかがでしょうか？



“Sailor’s club” in Aden ※「The Colony of Aden」から転載



次にご紹介するのが、本牧にある U.S.S. SEAMEN'S CLUB、社団法人 ユナイテッドシーメンスサービスが運営しています。この歴史は古く、1974 年に山下町から本牧へ移転して営業しているそうです。「U.S.S.」とは「United Seamen's Service」の略であり、本当の意味での外国人船員のための福利厚生施設ですが、もちろん一般客も利用可能です。

店内に入ると、内装も適度に年季が入っており、飾らない気取らない雰囲気を醸し出しています。お洒落なバーラウンジとは程遠いですが、まるで日本ではない、どこか外国の地に来ているような感じになります。そう、まるでアメリカンダイナーの感じですかね!? 注文方法は代金引換払い (Cash on delivery) で、日本のバーでは馴染み薄いですが、懷具合に応じて飲み食いできるので、安心してお酒を楽しむことができます。

筆者が訪れたときも、南本牧ふ頭に停泊中の大型コンテナ船の外国人船員が遊びに来っていました。店内に換金所があり、またスタッフが手隙のときは船からお店への送迎サービスもあるので、船員さんにとっては大変有難いですね。代表の吉野氏によると、コンセプトは「離れていても我が家のようにくつろげる場所」。ここでくつろいで気分転換し、また船の安全運航に携わってほしい、とのことです。

皆さんも少し足を伸ばして、異国情緒たどりようメロウな雰囲気を味わってみてはいかがでしょうか？

以上、港町・横浜ならではのお店のご紹介でした。今後も外国人船員、港湾関係者、さらには私たちのために、ぜひ頑張って営業して頂きたいと思います。筆者も船舶の嚮導中、乗組員から SEAMEN'S CLUB の場所をしばしば聞かれます。お店の情報を以下にまとめましたので、そんな時はぜひ紹介してあげてください。きっと喜んでくれると思いますよ！

	SEAMEN'S CLUB(みなとみらい)	U.S.S. SEAMEN'S CLUB(本牧)
場所	〒231-0001 横浜市中区新港2-1-1 ナビオス横浜3F 	〒231-0811 横浜市中区本牧ふ頭3 
電話番号	045-633-6006	045-623-2231
営業時間	14:00～23:30 ※定休日なし	月・火・木・金10:00～21:30／水 10:00～15:00 土 17:00～22:00／祝日 17:00～21:30 ※定休日：日曜
換金所	×	○ (USD換金可)
売店	×	×
ビリヤード	○	○
国際電話用公衆電話	○ (ホテル1Fにて)	○
送迎	×	○

\*文章作成、写真においては、基本的に筆者の取材によるものですが、以下のウェブページを参考にしました。  
「ナビオス横浜 HP」、「全日本海員生活協同組合 HP」、「AOS 横浜 HP」、「日本船長協会 HP」、「はまれば .com」、「The Colony of Aden」、「Wikipedia(英語版)」

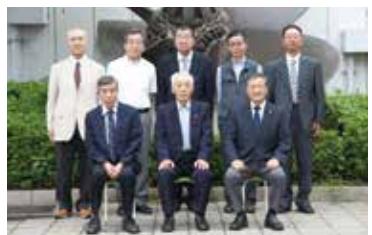


U.S.S. SEAMEN'S CLUB

# 海技教育機構・海技大学校 水先教育センターへの 派遣報告

水先業務をすることと水先教育センターで講師をする事との異質性、適性や分不相応等々と逡巡しながらも赴任しました。神戸は50年前に練習船で数度入港上陸した程度で、全くの不案内でした。大阪梅田から三宮に至る3本の線路のうち、それなりに有名な海側線「阪神打出駅」と海大の間に借問し自炊を楽しみながら通勤しました。

せっかくの機会なので教育センターの業務概要、赴任中の様子をご紹介します。



教育センター勤務の水先人  
※筆者・前列右端／後列中央は宮代水先人

## 1. 教育センターの概要

平成25年6月、水先レビュー懇談会により『教育の大半を水先人が担うこと、教育を担う水先人の確保の観点等から養成施設を海技大学校一校に絞り込むこと』等が取りまとめられました。これに基づき、水先法施行規則などが改正され、水先人会連合会、海技振興センター、海技大学校三者連携の下、関係規程等の整備、教材及び施設・設備の整備などを平成26年1月末までに終え、26年2月の二級1期生の受け入れから開始となり現在に至ります。

閑門を除く5大区から2名づつの現役8名（含む正副センター長）の水先人が派遣されており、水先人講師は新養成課程による教育の大半、過去問を中心とした科目の解説と小テストによる鍛錬アップおよび操船シミュレーションによる操船実務研修を担います。その他学術的専門性の高い科目については海大教授および外部講師によります。赴任中、平成27年度の在籍修業生数は次の通りでした。

一級(9期)	28名(H27.4～27.12)【赤澤・岡田・木坂・佐藤・近森・西健・濱田・山田】
二級(2期)	2名(H27.2～28.4)【山下】
三級(7期)	7名(H26.10～28.6)【横田・大前・松家】
進級二級	22名(H27.9～28.1)【山本・丸木・田妻・大谷・川部・住沢】
複数一級	5名(H27.10～28.1)【堀家】
複数二級	1名(H27.10～28.6)

【内は東京湾の修業生(敬称略)

## 2. 派遣中の生活

普通のサラリーマンとほぼ同様の勤務状況ですが、受け持ち授業のないときは、金曜日の午後早引けとか、月曜の午前中遅れとか比較的自由に運用しています。

神戸は名だたる観光地ですが、電車で1～2時間走ると名所旧跡が軒を並べています。1年間、土日を利用して小旅行をしましたが、京都へ行く余裕が無いくらいでした。3時間かけると四国、舞鶴や城崎の日本海まで行くこともできます。

講義中の様子▶



## 3. 終わりに

関西は初めてで、吉本喜劇が基本的理解だったのですが、エライ違いました。人が親切で女性の言葉がなんともハンナリ（語源は花なりとのこと）、朝ドラ「朝が来る」で、娘・千代の嫁さんになる啓介さんが“関東の男は関西の言葉にまいります”と言うくだりがありますが、さもありなんです。

講師としてお役に立てたかどうか、いささか心もとないところですが、見聞を広めることができたことだけは確かです。お世話になりました、ありがとうございました。

一級水先人 杉森 四郎  
(すぎもり しろう)



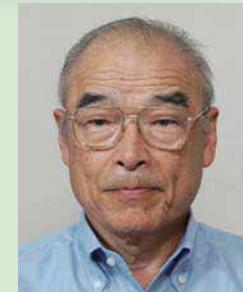
「海技大学校」正門前の筆者

## 人事短信

### 【退会】



一級水先人 加門 進一  
(かもん しんいち)  
平成13年1月入会  
平成28年4月8日退会



一級水先人 丹羽 誠  
(にわ まこと)  
平成9年1月入会  
平成28年4月30日退会

### 【役員人事】

6月2日第1回通常総会におきまして、下記の通り新役員が選任され就任いたしました。

会長／	山崎 正敏 (新任)	理事／	熊井 秀樹 (新任)
副会長／	西本 哲明 (新任)	理事／	市山 和男 (新任)
常務理事／	船藏 和久 (再任)	理事／	綿森 繁樹 (新任)
常務理事／	島田 恒 (新任)	理事／	今津 隼馬 (再任)～東京海洋大学名誉教授～
理事／	江村 正 (再任)	監事／	竹中 五雄 (新任)
理事／	藤 雄一 (新任)	監事／	建部 和仁 (新任)～弁護士～

### 【職員人事】

- 退職 3月31日付け 川崎事務所 所長 内藤 誠一郎
- 採用 4月1日付け 川崎事務所 所長 小野 友雄
- 任命 4月1日付けを以って次のとおり辞令が発令されました。
  - 経理部 水先料請求グループ 係長 阿佐 順江
  - オペレーション部オペレーショングループ 主任 沼口 弘三
  - オペレーション部オペレーショングループ 主任 上田 岳大
  - オペレーション部オペレーショングループ 主任 伊藝 和彦
  - オペレーション部オペレーショングループ 主任 馬渕 詩織
- 表彰 永年勤続 20年表彰 オペレーション部オペレーショングループ 課長 林 晃一郎  
6月2日山崎正敏会長より永年にわたる精勤を称え表彰状が授与されました。

## Topics 石川町内科クリニック講演会

3月30日、本部会議室において石川町内科クリニック院長の渡會医師による講演会を開催しました。「水先人のための健康管理について」と題し、“がんについて”“生活習慣病について”などのテーマで動画を交えた臨場感のある内容で参加者から好評を得ました。当院において発見された具体例や手術シーンの動画などシリアスな場面が上映される一方、世界遺産で知られるガラパゴスの生き物紹介など時にユーモア溢れる内容で、参加者は時間の過ぎるのも忘れ熱心に聞き入っていました。生活習慣病については、若干、耳の痛い話もありましたが、その後の質疑応答では、酒は、アルコール量30g（日本酒なら1合、ビールなら500ml程度）までなら「百薦の長」？？との話もあり溜飲が下がったところでしょうか。「健康は知識と情報から」と言われているとおり健康維持にとって大変有意義な講演となりました。



長い間、  
安全運航  
お疲れさま  
でした。

